

中3理科	これだけは！一問一答	年 組 番	名前
<b>生命の連続性②</b> (遺伝の規則性と遺伝子・生物の多様性と進化)			

①	親の形質が子や孫に伝わること	
②	自家受粉によって親、子、孫と代を重ねても、その形質が全て親と同じであるもの	
③	エンドウの種子の丸形としわ形のように、どちらか一方しか現れない形質どうしのこと	
④	対になって存在する遺伝子が、減数分裂のときに分かれて別々の生殖細胞に入るという法則	
⑤	③をもつ②の親どうしを交配したとき、子に現れる形質	
⑥	③をもつ②の親どうしを交配したとき、子に現れない形質	
⑦	19世紀に、自家受粉を行うエンドウを用いて実験を行い、①の規則性を発見した人物	
⑧	遺伝子の本体である物質	
⑨	②の親を交配させたとき、孫に現れる⑤と⑥の個体の数の比	
⑩	ある生物のDNAに、他生物の遺伝子を組み込むなどして、生物の遺伝子を変化させること	
⑪	生物のからだの特徴が、長い年月の間に代を重ねて変化すること	
⑫	現在の形やはたらきは異なっても、もとは同じ器官であったと考えられるもの	
⑬	約1億5000万年前の地層から化石が発見された、鳥類とハチュウ類の両方の特徴をもつ生物	
⑭	セキツイ動物の5つのグループのうち、一番最初に出現したもの	
⑮	セキツイ動物の5つのグループのうち、一番最後に出現したもの	